

Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

2024 年度 APU 国内学生後援会 ご案内



春号

APU 国内学生後援会会員の皆さまへ



APU 国内学生後援会
2024 年度会長 最田貴子

2024 年度、新入学生の御父母の皆様、お子様の御入学 心よりお祝い申し上げます。また国内学生後援会の皆様、日頃より当会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

新入学生の皆様は、いよいよ別府での生活がはじまります。私自身は、大阪に住んでおり、年に数回息子のいる別府を訪れ、APU で行われる地域懇談会に参加したり、息子の友人と話すたびに、別府の魅力＝ APU の魅力を感じています。

APU といえば「APU で学んだ人たちが世界を変える」「国内留学」「やりたいことが実現できる大学・APU」「在学中の変化・成長」「豊かな可能性」・・・と次々にイメージが湧いてきます。

国際色溢れるキャンパスでの学びは、学生自ら発するエネルギー、躍動感を感じ、学びたい事に、とことん向き合い、一生懸命好きな知りたい学びを勉強できる大学。多国籍文化を知り自分の考えを発し、互いに感じ合い刺激の多い大学のように思います。街全体に受け入れられ「企業との連携」「応援される APU 生」「地域貢献活動」といった APU 生が別府を元気に、魅力的な街にしているといっても過言ではありません。これもひとえに先生方、職員の皆様方のご尽力の賜物であると、心より感謝申し上げます。自主的で、個性豊かな良識のある人材の育成、基盤づくり、自分たちで学ぼうとする学生生活を応援し、当会も学生のそれぞれの自己実現を支えていきたいと考えています。

「大学と家庭の架け橋」として保護者目線においての支援も実施してまいります。具体的には、全国 5 か所の地域懇談会では、学生による経験談や後援会の皆様との交流の場を設け、情報交換を積極的に行ってまいります。さらに、学生の自主的な活動および学生の成長を応援し、生協での 100 円朝食、生理用品のサポートなど後方支援も行っております。

学生の皆さん一人ひとりの大学生活が充実し、輝かしい未来を切り拓くことができるよう、APU 国内学生後援会では、引き続き大学側と連携し、学生の皆様の声を基に、実践的に目に見える、力強いサポート及び温かいサポートに取り組んでまいります。

会員の皆様にはご理解とご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。

2024 年 4 月

APU 国内学生後援会

APU 国内学生後援会のご紹介

本会の名称については、2022 年 1 月の民法改正による成年年齢の引き下げに伴い、2023 年 11 月 1 日より「APU 国内学生後援会」という名称に変更することを 2023 年 10 月 29 日 APU 国内学生保護者会運営委員会にて決定いたしました。

APU 国内学生後援会は「立命館アジア太平洋大学の教育活動に対する援助および文化的諸事業をとおして、大学の充実・発展および会員相互の親睦をはかることを目的」として活動しています。会員数は約 3,200 名、国内学生父母等の約 99%の皆様に入会いただいております。

後援会運営について

APU 国内学生後援会は、会員の中から選出された役員により運営されています。役員は、会長 1 名、副会長若干名、監事 1 名、運営委員若干名、名誉会長 1 名、顧問若干名、幹事長 1 名、幹事若干名となっています。会の日常の運営は、役員によって構成される運営委員会が行っており、原則年 2 回以上開催しています。なお、事務局は学長室 APU 国内学生後援会事務局が担当しています。

後援会事業

◆定例懇談会

定例懇談会は、前年度の事業・決算報告、当該年度の事業計画・予算報告の場として、また会員相互の交流および懇親のために毎年 1 回春 semester に、APU キャンパスにて開催しています。

◆地域懇談会

会員の皆様の親睦を深め、かつ大学とのコミュニケーションをはかる場として、本年度は福岡・東京・大分・大阪・愛知で懇談会を開催します。



後援会支援紹介

後援会では、会員・会員子女の学生へ下記の支援事業を行っています。各種支援の申請時期・申請場所等詳細は、担当オフィスより会員子女へお知らせします。

◆修学援助奨学金

主たる家計支持者である会員の死亡や失職などによる家計の急変により、修学を継続することが経済的に困難となった学生への支援。

〔支援額〕 大学による国内学生経済支援授業料減免に採用された会員子女へ 20 万円

◆弔慰金

会員または本学に在籍する会員子女の逝去に際して弔慰金を給付。

〔支援額〕 会員：5 万円 / 会員子女：7 万円（対象者が死亡した日から 6 ヶ月以内）

2024 年度用の大学案内とオープンキャンパス(7 月 13 日(土)・14 日(日)、11 月 3 日(日))
についてのチラシを同封しています。

ご家族・周囲に APU への進学にご関心のある方とともにご覧ください。

2024 年度懇談会の開催について

2024 年度以降は全国 5 会場（APU、福岡、東京、大阪、愛知）で対面開催を行う予定です。（北海道、大阪・京都については隔年開催）。昨年に続き、春・秋大学で開催する懇談会においては、ハイブリッド形式で行います。

開催地	日時	定員	会場
大分県 (定例懇談会)	5 月 19 日 (日) 13 : 00-17 : 00	各学部 200 名	APU (ハイブリッド開催)
福岡県	6 月 30 日 (日) 13 : 00-16 : 20	140 名	博多国際展示場&カンファレンスセンター 福岡市博多区東光 2 丁目 22-15
東京都	7 月 27 日 (土) ①10 : 00-13 : 20 ②14 : 30-17 : 50	各時間 70 名	立命館東京キャンパス 千代田区丸の内 1 丁目 7-12 サピアタワー8F
	7 月 28 日 (日) ③10 : 00-13 : 20	70 名	
大分県	10 月 27 日 (日) 13 : 00-17 : 00	各学部 200 名	APU (ハイブリッド開催)
大阪府	11 月 10 日 (日) 13 : 00-16 : 20	100 名	立命館大学いばらきキャンパス 茨木市岩倉町 2-150
愛知県	11 月 24 日 (日) 13 : 00-16 : 20	50 名	サイプレスホテル名古屋駅前 名古屋市中村区名駅 2 丁目 35-24

スケジュール（開始時間及び終了時間は多少前後する可能性があります。ご容赦ください。）

時間	内容
12:30 ~	受付開始
13:00 ~ 14:10	後援会役員挨拶、大学代表挨拶（APU 近況報告）
14:20 ~ 15:10	学生・卒業生による体験談
15:30 ~ 16:30	交流会（会員・学生・卒業生・教職員との交流）
15:45 ~ 16:20 (または 17:00)	個別相談会（希望者のみ） ＊事前のお申込が必要です。具体的なご相談内容を申込時にご記入ください。 ＊相談時間はお一組 30 分程度とさせていただきます。ご了承ください。

■お申込み方法

後援会ホームページ「懇談会のご案内」からお申込みください。

URL: <https://www.apu.ac.jp/apufubo/>



2024 年度学生向けの補助企画について

今年度も大学生協と連携を取り 100 円朝食や食品配布を実施する予定です。
2023 年度の延べ利用者数は約 26,000 名、となっており、学生の 1 日のスタートを支える企画として定着しております。

大学の近況について

■立命館アジア太平洋大学第5代学長

本学は、出口治明前学長の任期満了（2023年12月31日）に伴い、学長候補者の公募を行いました。その結果、2024年1月1日に、米山裕学長が就任しました（任期3年）。



米山 裕（よねやま ひろし）

米山新学長からのメッセージ

この度、立命館アジア太平洋大学（APU）の第5代学長に選任され、大変光栄に存じます。APUのキャンパスは、多様性と共感の精神が溢れています。私は、学生たちが国境や言語の壁を超えて互いに助け合い、成長する姿を目にしてきました。この理念を胸に、今後も学生の皆さんと共にAPUをより良い場所にしていく決意を固めております。

2020年のコロナウィルスによるパンデミックに始まり、2023年に至るまで、世界は大きな試練に直面してきました。新型コロナウイルスの影響や国際的な紛争、そして環境問題など、多くの課題に私たち人類社会は取り組まなければなりません。しかし、このような困難な状況にもかかわらず、APUファミリーは団結し、前進してまいりました。

そこで、私たちは新たなプラン「Leap Beyond Global」を発表しました。このプランは、多様性と包摂性（D&I）を実践する場の拡大、APUファミリーのさらなる成長、そしてライフロングラーナー（生涯を通して学び続ける人）を育成する大学としての役割の強化を目指しています。

これらの取り組みを通じて、APUは社会課題の解決に向けたリーダーシップを発揮し、世界のハブとしての役割を果たしてまいります。

APUの最大の魅力は、世界中から集まった学生が共に学び合い、友情を育むことができることです。私たちはこの絆を「グローバル・ラーニング・コミュニティ」と呼んでいます。学生の皆さんがこのキャンパスで身に着けた経験が、将来を築く原動力となることでしょう。

また、2024年1月には九州工業大学および飯塚市との連携を深め、新しい教育や研究のフロンティアを切り拓いてまいります。そして、学生の皆さんが卒業後に世界で活躍できるような環境を整えるために、積極的に取り組んでまいります。

最後に、学生の皆さんに実りのある学生生活を心から願っております。APUファミリーの一員として、共に学び、成長していく喜びを分かち合いましょう。学生、父母等、地域の皆さんとともに、「Leap Beyond Global」の実現に向けて邁進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

立命館アジア太平洋大学
学長 米山 裕

【略歴】

1959 年東京都生まれ。東京大学教養学部卒業後、筑波大学にて文学修士（史学）取得。

1991 年カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）大学院歴史学研究科退学。東京大学教養学部助手、東洋女子短期大学助教授、立命館大学文学部教授等を経て、2020 年より立命館アジア太平洋大学に副学長として着任。

専門はアメリカ史・日系移民史。

出口治明前学長



2023 年 12 月 22 日（金）、出口治明前学長の寄贈図書贈呈式ならびに寄贈図書受入本棚の除幕式が行われました。

熱心な読書家であり、人生における「人・本・旅」の重要性を述べてきた出口前学長から、学生たちの学びが活性化されることを願い、著書約 100 冊、思想や歴史、教養等に関連する資料約 900 冊、合わせて約 1000 冊が寄贈されました。

出口前学長は「思う存分役立ててください。世界を良くしていくためには世界を見なくては

はいけない。学生のみなさんには、世界に飛び出してほしい」と述べ、今後について聞かれると、「さらに APU を知ってもらいたい」と語りました。米山裕学長は出口前学長にまつわるエピソードとともに、「今後も継続して寄贈していただいた本を活用できるように、文庫の充実を図ることができれば」と感謝を述べました。

その後の記念撮影では、職員をはじめ、「出口前学長の本を読んで APU に来ました。」という学生や授業終わりに駆け付けた学生らが、出口前学長を囲み語り合う場面がみられました。

寄贈頂いた本は、多くの学生が利用できるように APU ライブラリー1 階に配架されています。

出口治明前学長は 2023 年 12 月 31 日に退任しましたが、2024 年 1 月から学長特命補佐として引き続き APU をサポートしています。具体的には活動拠点を東京キャンパスに移し、ライフロングラーナーを対象としたリカレント教育や企業等を対象とした企業研修に協力しています。学生、父母等の皆さんも、**東京方面に行かれましたら是非東京キャンパスへ出口前学長に会いにお立ち寄りください！**



第 21 回天空祭 ～自分で作る未来～Write your story～



10月28日（土）・29日（日）の二日間、APUは「第21回天空祭」を開催しました。この祭りは、地域の方々に多文化・多国籍な環境を体験し、異文化相互理解を促進し、地域振興を目指すとともに、学生の活動の発表の場でもあります。今年のテーマは「自分で作る未来～Write Your Story～」であり、学生はパンデミックの影響も次第に薄まる中、それぞれの挑戦に取り組んでいます。模擬店や特設ステージではサークルや学生団体のパフォーマンスが披露され、さまざまな企画が催されました。

実行委員全42名の代表を務めた小林紗也さんは、学業に邁進しつつ、天空祭の準備に励み、達成感に満ちた当日を迎えました。今後は海外での活躍に向けて学びを深めます。

昨年も慣例として、天空祭の2日目の10月29日（日）に合わせ、**APUで国内学生後援会地域懇談会**を開催しました。**2024年も同様に10月27日（日）**に予定しています。学生の集大成で身近にご覧いただける貴重な機会なので、ぜひご来学のうえ懇談会にもご参加ください。

■APU 校友会 20 周年記念企画「APU グローバル・ファミリー・デー」開催

2023年度に20周年を迎えたAPU校友会が2023年12月14日（木）～16日（土）に「APU グローバル・ファミリー・デー」と称し、イベントを開催しました。3日間で国内外校友・学生・教職員合計65か国・地域から約900名がAPUキャンパスに集い、APU校友会とAPUの連携や学生支援について議論しました。地元企業や大分県庁に参加いただいた、ビジネスマッチングなど、さまざまな交流が行われました。レセプションでは、出口前学長と米山新学長への感謝・歓迎企画を行いました。



「難民という言葉のない世界を創る」が難民写真展を開催



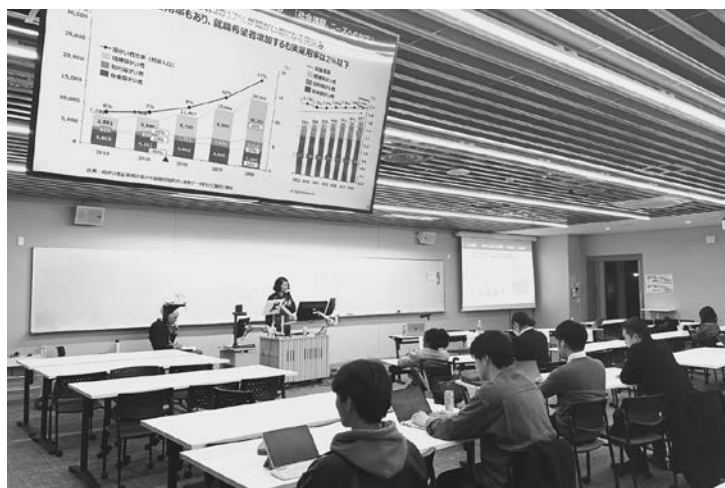
2023年12月17日（日）、APハウス4 B-biz LINKで学生団体「難民という言葉のない世界を創る」による難民写真展が開催されました。写真展では、イスラエルとハマスの争い、ウクライナとロシアの争いに焦点を当てた43枚の写真が展示され、それぞれの争いの歴史的背景をまとめた図表も掲示されました。講演会では、「ZERO PC」を運営する「ピープルポート株式会社」の藤井優花氏や、外国人労働者・難民を支援するボランティア団体の講演が行われました。

サステナビリティ観光学部の上原優子教授のゼミ生たちにより発足された「難民という言葉のない世界を創る」は、活動開始から6年目を迎え、参加者からは、問題の背景を知り、判断を疑うきっかけとなったという反響がありました。

障がい学生のキャリア支援に関する講演会を実施

2024年1月18日（木）、本学は障がい学生や障がいを持つ人と働くことに興味を持つ学生及び教職員を対象に講演会を開催し、約20名が参加しました。講演では、大分県内企業に就職した校友2名が障がい学生の学生生活から現在の仕事内容までの経験を紹介し、オムロン太陽株式会社からは障がい者雇用の現状や企業の取り組みについて紹介されました。参加者からは、障がい学生のキャリアパスに関する理解が深まったという意見や、登壇者の他者を受け入れる姿勢を感じたという前向きな意見が寄せられました。

今後も本学インクルーシブ・リーダーシップセンター（CIL）と各オフィス共同でこのような取り組みを推進し、学内のDE&I（Diversity, Equity and Inclusion）を促進していきます。



飯塚市と九州工業大学、APU が連携協力に関する協定書を締結



2024年1月30日（火）、APUは飯塚市および九州工業大学の三者による連携協力に関する協定書の締結式を行い、武井市長、三谷学長および米山学長が協定書に署名しました。このたびの協定締結を機に、「多国籍・多文化環境を通じたグローバル人材育成や、Diversity and Inclusion (D&I) の実践などのノウハウ」を持つAPUと、「人工衛星運用やロボティクス等の工学を中心とした理系分野」に強みを持つ九州工業大学、福岡県のほぼ中心に位置し地理的にも恵まれ、自然豊かな飯塚市は、グローバル

理系人材の育成、地域経済の活性化等を目標とし、協業していきます。この度の連携は、APUの学生が地域課題解決に向け、産官学が連携した取り組みへの大きな一歩であり、九州がより良い地域となるよう、大学を挙げて取り組みます。

■社会連携セミナー開催 一持続可能な世界をめざして

APUは2010年より、学生の学修・研究の一助とするため様々な分野の見識をもった講師を学外よりお招きした講演会「社会連携セミナー」を開催しています。2023年度は全11回のうち1回は対面とオンラインのハイブリッド、1回は全面オンラインで開催し、全11回で1061名の学生が参加しました。



2024年度も年間を通して社会連携セミナーを開催しますので、**学生(お子様)のみなさん、ぜひ積極的にご参加ください。**

写真：2024年1月11日 Resilience Innovation Knowledge Academy (RIKA)および RIKA Institute (RIKA の非営利部門)/共同創設者 ショウ ラジブ 氏
「テクノロジー、ガバナンス、市民行動：アジアにおける危機をチャンスに変える」

2024 年春期学位授与式

2024年3月15日(金)、2024年春期学位授与式を行い、学部と大学院併せて694名(29ヵ国・地域からの国際学生200名、国内学生494名)が晴れて卒業しました。会場となった別府国際コンベンションセンター(B-Con Plaza)には卒業生や父母等、教職員が出席し、新たな門出を迎えた卒業生を祝福しました。



安藤百福名誉博士栄誉賞について



安藤百福名誉博士栄誉賞とは、日清食品ホールディングス株式会社創業者の故安藤百福立命館大学名誉博士からの寄付により設置された奨学金で、APUでの4年間、学業、課外活動において極めて顕著な成績・成果を修めた者に送られます。そして受賞者には、将来アジア太平洋地域のリーダーとなることが期待されています。慣例として、受賞者は学位授与式で卒業生代表として挨拶を述べます。

以下は2024年春期代表土井航大さんからのメッセージです：

「APUでは学業、課外活動を通し、PDCAサイクルを回す良い環境が整っていると思います。私もAPUの環境を最大限に活用して、自ら英語力を高め、国際交流活動を創り上げることができました。卒業後も奨学金を活かして活動を継続したいと思います。**皆さんもPDCAサイクルを活用して、自己目標や夢に向かって、充実した学生生活を送り、卒業までに安藤百福名誉博士栄誉賞を目指してみてください！！**」

学習サポート制度の紹介

学生の主体的な学習を支援するため、様々な学習サポートを行っています。

積極的に活用し、学習に役立ててください。

アカデミック・ アドバイジング

学生が学問的・個人的な目的を見つけ、それを達成することをサポートする。

- ①教員アドバイザーによる個人面談
- ②目標設定等のグループ対象企画
- ③職員による履修相談

【相談内容】

学校にうまく馴染めない
単位が修得できない 等



言語自主学習センター (SALC)

自律的な言語学習者の育成を目的とした言語学習のサポートする。

【提供言語】 英語・日本語・中国語

【相談内容】

留学等へ向け語学力を向上させたい
英語の授業が難しい 等



ライティングセンター

「自立的な書き手」の育成を目的とし、日本語および英語のアカデミック・ライティングスキル向上を個別指導をする。

【相談内容】

レポートの書き方が分からない、
レポートへのアドバイスが欲しい 等

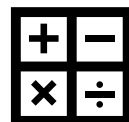


Analitics and Math Center(AMC)

「自分で解く力」の育成を目的とし、数学や統計の授業や課題の学習を個別指導する。

【相談内容】

数学や統計学の授業についていけない、
課題で分からないことがある 等



※上記以外にも、APUでは様々な学習サポートを行っています。詳細は、左記QRコードからアカデミックオフィスウェブサイトをご覧ください。

オンライン成績照会の紹介

＜インターネットで学生の成績をご確認いただけます＞

立命館アジア太平洋大学では、保護者の方が学生の成績情報を確認することができるシステムを設けています。下記の通り、本学の公式ホームページの「保護者の方」からアクセスしていただくと、オンライン成績照会がご利用になれます。詳細なご利用方法は、ホームページに掲載している「オンライン成績情報閲覧マニュアル」にてご確認くださいませ。学生の大学における学修状況のご確認にご活用いただければ幸いです。

なお、新入生の成績情報は、4月入学者については9月中旬から、9月入学者は翌年3月中旬からご確認くださいませ。ログインする際には、学生が設定したパスワードが必要となりますので、9月もしくは3月になりましたら学生ご本人にパスワードをお尋ねください。

- ①公式ホームページ (<https://www.apu.ac.jp/home/>) 上部の「保護者の方」をクリックすると成績情報閲覧機能を含む保護者向けのメニューが表示されます。



- ②保護者向けメニューから「お子様の成績情報閲覧」もしくは「オンライン成績情報閲覧マニュアル」を選択。

この機能によって照会できる情報	
成績一覧	学生が履修した科目の成績情報
単位の修得状況	卒業に必要な単位数と学生の単位修得状況
GPA	成績評価を4点満点で数値化した成績指標

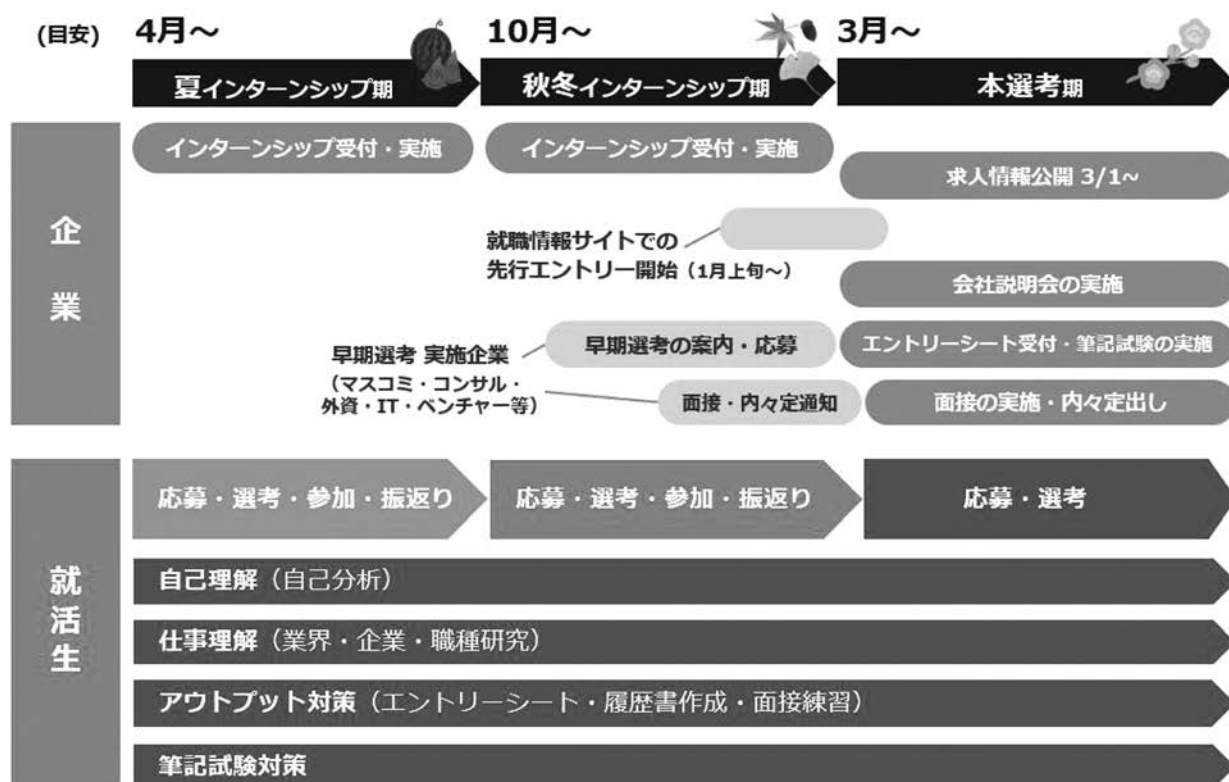
＜オンライン成績照会機能に関わるお問い合わせ＞

E-mail: examteam@apu.ac.jp

APU キャリア・オフィスからのご案内

就職活動は、年々変化しています！

民間就活スケジュールの目安（2025年3卒）



近年の就職活動に関するトピックス

- ▶ 就職市場はいわゆる売り手市場。選ばなければ、就職先はある。
- ▶ 一方で、大手人気企業は学生の応募が集中。依然狭き門であることは変わらない。
- ▶ 3回生の夏のインターンシップが実質的に多くの大学生にとって就職活動のスタートとなっている。
- ▶ 学外の豊富な情報・機会を自らキャッチし、様々なサービス・ツールを使いこなす必要がある。
- ▶ 「夏インターン」「秋・冬インターン」を活用した就活を行うことがベーシックとなっている。
- ▶ 「政府主導の就活ルール」(3月求人情報公開)を待たず、実質的に企業は採用活動を行っている。
- ▶ 3回生の12月まで(年内)に内定を得る学生も一定数いる。

APUの学生特性に合った支援を構築しています

これまでも、「オンキャンパス・リクルーティング(大規模な学内での企業説明会・選考会)」に代表されるように積極的な支援を提供してきました。一方で、学生の就職活動を取り巻く環境の変化は極めて速く、過去支援の水平展開では、今の学生のニーズにマッチしなくなってきました。基盤的な支援(「個別カウンセリング」「ガイダンス」「学内企業説明会」等)は、時代にマッチしたものへとブラッシュアップさせつつ、「今」の就活を乗り切る為の新しい施策を積極的に展開して参ります。お子様が将来に迷われている際には、**何よりお早めに!!、キャリア・オフィスに相談してみるようご助言いただけますと幸いです。**

低回生も大歓迎です。

キャリア・オフィス HP: <https://www.apu.ac.jp/careers/>

立命館東京キャンパス

東京駅日本橋口から徒歩1分。東京キャンパスは、首都圏でのセミナーや面接に向かうみなさんにとって、とてもアクセスしやすい場所にあり、就職相談をはじめ、さまざまな支援を行っています。就職活動の合間に立ち寄ってもらうことも大歓迎です。2022年春にリノベーションし、個室オンラインブースやラウンジもでき、ますます便利になりました。詳細は（https://www.ritsumei.ac.jp/tokyocampus/recruit_support/）ご覧ください。

就職相談について

立命館東京キャンパスは、自己分析、エントリーシートのチェック、模擬面接など、首都圏で就職活動中のみなさんに対し、フォローやアドバイスを行う体制を整えています。

利用時間

月曜日・土曜日 9:30～17:00

火曜日～金曜日 9:30～20:00

(2～3月、8～9月は9:30～18:30)

※日曜・祝日・年末年始および夏季閉室期間を除く

※開室スケジュールは、急遽変更することがあります。

※17時以降ならびに土曜日は、施設利用のみ可能です。(就職相談・模擬面接などは行いません)



利用できること

証明書発行機
履歴書の販売
ロッカー
更衣室
PC
書籍の閲覧
ウォーターサーバー、文房具
携帯の充電
コピー機（有料）

貸し出し備品

アイロン
ヘアアイロン
ベルト
ネクタイ
充電器（機種に限りがあります）

備え付け貸し出し

靴べら
靴ケアアイテム
衣類除菌剤など

大規模災害等がキャンパスを含むエリアで発生した場合の 大学からの情報発信について

2016年4月に発生した熊本地震をうけ、本学の危機管理対応の改善の動きの中で情報発信の迅速化と強化に対するご意見を頂戴いたしました。このご要望に沿い、本学で大規模災害が発生した場合*の対外的な情報発信を、大学の公式ウェブサイトで行います。大学の公式ウェブサイト内に災害時の情報提供ページを掲載し、全国ニュース等では発信されない本学の状況や本学周辺の災害の状況等を、順次発信いたします。このページでは大学公式 Facebook の閲覧や大分県・別府市等の災害関連のウェブサイトのリンクも集約し、学生および保護者の皆様が必要とする情報にアクセスしやすい形で発信いたします。

あわせて、本学では、「いざ災害にあったときどのように行動したらよいか」というマニュアル「緊急災害対応ハンドブック（学生用）」を作成し、大学の公式ウェブサイトで公開しています。規模災害生時には、安否確認などの電話が増加し、回線がつながりにくくなります。ご家族・知人と緊急時の安否確認の方法について確認を行ってください。災害用伝言板の使用には、事前に登録が必要な場合があります。平時に、連絡先を登録する、利用方法を確認するなど、適切な準備を行っておくことが大切です。

* 大規模災害とは、以下のような場合を想定しています。

- ・別府市に災害救助法が適用された場合
- ・災害対策基本法の第2条第1号に定める災害が別府市で発生し、かつ、それに対処するため、同法第24条に基づき内閣総理大臣が「非常災害対策本部」を設置したもの。

①「緊急災害対応ハンドブック（学生用）」	
【日本語】 https://www.apu.ac.jp/home/life/content40/ 	【英語】 https://en.apu.ac.jp/home/life/content40/ 
②大学の公式ウェブサイト	
【日本語】 https://www.apu.ac.jp/home/ 	【英語】 https://en.apu.ac.jp/home/ 
③災害時の情報提供ページ	
（注）このページは、 <u>大規模災害が発生した場合のみ、表示されます</u> 。お気に入りに登録する場合は②の公式ウェブサイトをご登録ください。	
【日本語】 https://www.apu.ac.jp/home/gallery/article/?storyid=155 	【英語】 https://en.apu.ac.jp/home/gallery/article/?storyid=155 

APU お問い合わせ先一覧

今年度に複数の担当オフィスの名称が変更されます。変更後の名称や詳細については、6 月以降大学の公式ホームページをご参照ください。

<https://www.apu.ac.jp/home/contents/contact.html/>



お問合せ内容	担当オフィス	お問い合わせ先
・ 国内学生の募集・入試 ・ オープンキャンパス・資料請求	アドミッションズ・オフィス (国内)	Email: apumate@apu.ac.jp
・ 国際学生の募集・入試	アドミッションズ・オフィス (国際)	Email: welcome@apu.ac.jp
【学生生活支援】 ・ 奨学金・証明書 ・ 学籍（休学・復学）・ビザ・国民年金・住宅 ・ 交通・生活・落とし物 ・ 学費 ・ 証明書	スチューデント・オフィス	Email: apustu1@apu.ac.jp Email: t-fee@apu.ac.jp Email: shoumei@apu.ac.jp
【課外活動支援】 ・ 地域交流・ホームステイ ・ クラブサークル・プロジェクト・ウィーク・その他	スチューデント・オフィス	Email: apukoryu@apu.ac.jp Email: stueca@apu.ac.jp
【AP ハウス】 ・ 入寮、寮生支援 ・ 寮費、退寮	スチューデント・オフィス	Email: ssc_bo@apu.ac.jp Email: aphcreo@apu.ac.jp
・ 授業欠席・履修相談・卒業要件確認相談	アカデミック・オフィス	Email: acsubmit@apu.ac.jp
・ 言語教育（英語/日本語/AP 言語）	アカデミック・オフィス	Email: cleac@apu.ac.jp
・ 学生の就職等進路支援・インターンシップ ・ 新卒求人 ※アルバイトの斡旋はしておりません。	キャリア・オフィス	Email: career1@apu.ac.jp
・ 総務全般	アドミニストレーション・オフィス	Email: ml-zaimusomu@ml.apu.ac.jp
・ 学費	アドミニストレーション・オフィス	Email: adgaku@apu.ac.jp
・ 寄付	事業課	Email: giving@apu.ac.jp
・ 企業研修生受け入れ	事業課	Email: gcep@apu.ac.jp
・ 校友会	学長室	Email: apualumn@apu.ac.jp
・ APU 国内学生保護者会	学長室	Email: apu-fubo@apu.ac.jp

立命館生活協同組合（立命館アジア太平洋大学）

	お問い合わせ先
カフェテリア（食堂）	TEL: 0977-78-1173
生協ショップ	TEL: 0977-78-1171



APUへご支援のお願い

APUは2000年の開学以来、これまで166カ国・地域からの学生を受け入れ、多文化協働環境を実現し、実践力のあるグローバル人材を育成して参りました。2023年には新学部を開設し、第2の開学を迎えたAPUは新たなステージに立っております。

米山学長の掲げるビジョン「Leap Beyond Global」を実現しながら、これからも進化し続けてまいります。ご家族の皆さまからのご理解と温かいご支援をお待ちしております。

ご支援メニューの一例

- ✓ APUグローバルリーダー育成奨学基金
- ✓ 学生の課外活動支援
- ✓ 学生への奨学金
- ✓ 教育・研究支援



ご支援に関する詳細は以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.apu.ac.jp/support/>



大分県別府市十文字原1丁目1番
立命館アジア太平洋大学
寄付事務局



giving@apu.ac.jp